

## 島根原子力発電所 放射性廃棄物及び使用済燃料の管理状況

(平成 22 年 2 月)

## 1. 放射性気体廃棄物

単位：Bq

		放射性希ガス	放射性よう素 ( $^{131}\text{I}$ )
原子炉施設合計		※1 N D	※2 N D
号機別	1号機	※1 N D	※2 N D
内訳	2号機	※1 N D	※2 N D
年間放出管理目標値		$8.4 \times 10^{14}$	$4.3 \times 10^{10}$
サイトバンカ建物		—	※2 N D

放射性気体廃棄物のうちトリチウム、全粒子状物質の管理状況（平成21年10月～12月）については別紙のとおり

※1 ND：検出限界値 約 $2 \times 10^{-2} \text{Bq}/\text{cm}^3$ 以下

※2 ND：検出限界値 約 $7 \times 10^{-9} \text{Bq}/\text{cm}^3$ 以下

## 2. 放射性液体廃棄物

単位：Bq

		トリチウムを除く	トリチウム	トリチウム (年度積算値)
原子炉施設合計		※3 N D	$1.2 \times 10^9$	$1.9 \times 10^{11}$
放水口	1号放水路	※3 N D	$6.2 \times 10^6$	$2.4 \times 10^{10}$
別内訳	2号放水路	※3 N D	$1.2 \times 10^9$	$1.7 \times 10^{11}$
年間放出管理目標値		$7.4 \times 10^{10}$	—	※4 $7.4 \times 10^{12}$

※3 ND：検出限界値 約 $2 \times 10^{-2} \text{Bq}/\text{cm}^3$ 以下 ( $^{60}\text{Co}$ 代表)

※4 年間放出管理の基準値を示す。

## 3. 放射性固体廃棄物

ドラム缶発生量 (本)	160
その他の種類の発生量 (本相当)	3
ドラム缶保管量 (本)	※5 22,776
その他の種類の保管量 (本相当)	※6 3,898
焼却灰発生量 (本)	4

※5 当月中焼却量 (237本)、ドラム缶減容処理量 (16本) 及び低レベル放射性廃棄物埋設センター搬出量 (0本) を差し引いた数値

※6 当月中雑物焼却量 (29本相当) 及び雑物減容処理量 (0本相当) を差し引いた数値

## 4. 使用済燃料等の保管状況

	1号燃料プール	2号燃料プール	サイトバンカ貯蔵プール
使用済燃料 (体)	322	1,824	—
制御棒 (本)	20	53	175
チャンネルボックス (本)	322	1,824	1,582
ポイズンカーテン (本)	13	0	161
中性子検出器 (本)	40	50	323
その他 ( $\text{m}^3$ )	0	0	56

以上

島根原子力発電所 放射性廃棄物及び使用済燃料の管理状況  
(平成21年10月～12月)

## 1. 放射性気体廃棄物

(単位：Bq)

		トリチウム			全粒子状物質 (10月～12月合計値)		
		10月	11月	12月	γ線放出核種	<sup>89</sup> Sr, <sup>90</sup> Sr	全α放射能
原子炉施設合計*4		2.7×10 <sup>10</sup>	2.5×10 <sup>10</sup>	2.2×10 <sup>10</sup>	*1 ND	*2 ND	*3 ND
号機別 内 訳	1号機	9.3×10 <sup>9</sup>	9.0×10 <sup>9</sup>	8.3×10 <sup>9</sup>	*1 ND	*2 ND	*3 ND
	2号機	1.8×10 <sup>10</sup>	1.6×10 <sup>10</sup>	1.4×10 <sup>10</sup>	*1 ND	*2 ND	*3 ND
年間放出管理目標値		—			—		
サイトバンカ建物		3.6×10 <sup>8</sup>	1.2×10 <sup>8</sup>	2.6×10 <sup>8</sup>	*1 ND	*2 ND	*3 ND

\*1 ND：検出限界値 約4×10<sup>-9</sup>Bq/cm<sup>3</sup>以下 (<sup>60</sup>Co代表)\*2 ND：検出限界値 約4×10<sup>-10</sup>Bq/cm<sup>3</sup>以下 (<sup>90</sup>Sr代表)\*3 ND：検出限界値 約4×10<sup>-10</sup>Bq/cm<sup>3</sup>以下

\*4 : 原子炉施設合計値は、端数処理の関係で一致しない場合がある。